

# 平成 30 年度 地域ケアプラザ事業報告書

## ■ 施設名

六浦地域ケアプラザ

## ■ 事業報告

今年度、地域ケアプラザの管理運営をどのように行ったのか、具体的に記載してください。

以下、地域ケアプラザ事業実施評価との共通部分

### 1 全事業共通

#### 地域の現状と課題について

##### 地域の現状

担当エリアの地区特性は、六浦西地区 32.2%、六浦地区 28.4%と市平均、区平均を上回る高齢化率であり、更に区内でも高齢者世帯・高齢独居世帯が多いことが挙げられます。一方、地域や町内での支援の“つながり”の基盤が確立されており、六浦ボランティアネットワークを中心に個人・団体によるボランティア活動が活発に行われております。また、エリア全体にわたって地域住民の福祉保健への意識は高く、ケアプラザの事業への積極的な参加が得られています。

○ケアプラザとしては、これまで、連合町内会、地区社会福祉協議会、民生委員・児童委員、シニアクラブ等の関係団体と”顔の見える関係”を築き挙げており、ことに六浦西連合町内会との協働による地域課題の解決に向けた取り組みを進めています。しかし、関係者やボランティアの高齢化に伴い次代の担い手の育成に向けて地域と取り組みを推進しなければなりません。

##### 課題への取組

○地域の福祉・保健の活動拠点として、引き続き地域ニーズに基づき介護事業者や医療機関との連携を図り地域ケアシステムの構築を目指すとともに、高齢者、障害児・者、子育て等あらゆる世代等への地域ぐるみの支援に取り組むこととします

これまで地域と築き上げたネットワークを活用し、六浦西・六浦地区福祉保健計画に基づく地域の身近な生活課題に合わせた取組を展開しました。

○昨年度に引き続き認知症予防対策、高齢化対策として、地域の理解・見守りのための自主的な取組の促進や障害児・者、子育て世代等への地域の支援体制の整備に向けて取り組みました。

○地域ケアシステムを構築するため、これまで構築した地域支援の仕組みやネットワークを活用しながら、地域活動交流事業と連携した生活支援体制の整備に取り組んでいます。

### (1) 相談（高齢者・子ども・障害者分野等の情報提供）

○高齢者の増加と世代の変化の中で介護者の状況も変わり、相談内容もより多様化・複雑化する傾向を捉え、相談内容に応じて必要な情報提供を行いながら、関係機関へ迅速に繋げて相談者の問題解決の支援を行えるよう、より一層の他職種間連携及び対応者の対人援助技術の向上を図りました。

○独居、高齢者世帯、認知症のケースが地域で増加していく中で、地域で発生している問題に対して包括的・継続的に支援が行えるよう、問題解決のプロセスや手段、地域ごとの相談内容をデータ化し、ノウハウを蓄積しながら新たな地域課題の抽出や課題への対応に努めました。

○六浦ボランティアネットワークの事務局機能を果たす中で、ボランティア依頼の窓口として、包括支援センターとも協力して支援のコーディネートや地域と連携した問題の早期解決に努めました。

○相談窓口や総合相談支援の機能について、地域住民や関係者にも分かりやすいように啓発を行い、相談がしやすい雰囲気づくりに努め、課題の早期発見・対応に取り組みました。

○六浦西地区福祉保健計画を推進するため、地域と協働して出張講座の開催や地域行事への参加を積極的に行い、ケアプラザの総合相談機能の啓発に努めました。認知症啓発講座は6町内会を対象に2クール目を行いました。

### (2) 各事業の連携

○地域交流コーディネーターと包括3職種、生活支援コーディネーターが包括の相談内容や地域からの相談を共有して、地域課題や相談内容の支援に有効な手法を、地域の関係者と有機的な連携を行うことで支援の強化と対応の幅を広げました。

○六浦ボランティアネットワーク定例会（月1回）に地域交流・生活支援の両コーディネーターが参加し連携を図り、地域内のボランティア団体との連携を図るため貸し館団体連絡会を開催しボランティア活動を推進しました。主に調理室を利用されるボランティア団体の貸館大掃除交流会を年1回開催し、調理室の掃除、点検や団体同士の交流もしました。

○六浦西地区福祉保健計画の重要な取組である「認知症予防対策」の推進として実施した各町内会での講座をさらに進化させ地域団体と連携しながら認知症予防や介護予防の事業として、居場所づくりやお茶飲み会への展開を支援しました。

○誰でも気軽に寄れる居場所作りの試行モデル事業として地域ケアプラザ事業として多世代交流カフェ（月1回）を地域交流コーディネーター、生活支援コーディネーター、包括保健師と連携して取り組み、大盛況のもと継続実施しています。1回あたり70名前後の参加があり、音楽、ダンスの出演ボランティアやコーヒー等の接待ボランティアも活躍いただいています。

### (3) 職員体制・育成、公正・中立性の確保

○介護保険法等の法令に規定される必要な職員配置の確保に努め休職者分を補いながら、円滑な事業執行や適正な経営が図れるよう柔軟な人員配置を行い対応しました。

○職員の育成については、年間研修計画を策定した上で（毎月第3木曜日17:45～）、全職員向けにコンプライアンス、人権、個人情報保護、接遇、感染対策・食中毒、事故防止等について毎月研修を実施しました。また、業務上必要な介護技術や健康体操、腰痛予防等についても、外部講師による講習やOJTを積極的に実施しました。

○今年度も、六浦西地区福祉保健計画重点事業、認知症についての啓発事業等への支援のため、また、デイサービスにおける認知症予防対策の充実を図るため、外部団体等による実践講座に職員を派遣し、職員の知識の向上に努めます。感染症予防等の研修は参加した職員が所内研修講師を務め、他の所員への周知を図りました。

○相談、サービス提供、事業すべてにおいて公正・中立性の確保に努めました。（\*アンケート結果参照）

#### (4) 地域福祉保健のネットワーク構築

○地域で活動するボランティアネットワークはじめボランティア団体や民生児童委員、保健活動推進委員、六浦、六浦西の地区社協と連携・協議をしながら地域課題の抽出と必要な活動の検討を図り、「ささえ愛のつどい」などの協議の場を活かして新たな住民主体のサービス事業の展開も視野に入れて、ネットワークの拡大を目指しました。協議体「ささえ愛のつどい」には他の地域ケアプラザの生活支援コーディネーター、区社協職員も参画し議論や試行の学習会などを展開しました。（在宅医療講演会、お茶の入れ方講座、「助けられ上手、助け上手」ワークショップ、「栄養と筋肉について」講演会、地域の社会貢献情報マップづくり等）

○包括と地域交流・生活支援の両コーディネーターが合同で行う出張講座（医療講演会5回等）を開催して、地域住民との啓発活動や研修会を引き続き行いました。また、高齢者だけでなく、障害・児童についても課題を抽出し、事業として実践（子ども食堂の支援）しながら地域包括ケアシステムの基盤づくりを目指しました。

○六浦西地区福祉保健計画の円滑な推進を図るため、地域支援チームのメンバーとして、地域、区一体となって推進に努めるとともに、地域、学校とも連携し、認知症サポーター養成講座を中学校と2つの小学区で行いました。

#### (5) 区行政との協働

区福祉保健センターや行政の関係機関との連携は極めて重要で、事業の企画や展開、対応困難事例にも迅速に適切な対応が取れるように緊密な連携に努めました。

○ひとり暮らし高齢者の「地域見守り推進事業」で連絡が着かない方や、精神疾患による住民とのトラブルなど様々な困難事例ケースにおいても、区行政の各部門の専門職と相談を行い、連携のもとに適切な対応を図りました。

○日々の相談業務によるケース対応の検討や相談の他にも、地域ケア会議を個別事例検討4回、包括事例検討2回開催し、地域課題から企画・検討を行い、地域の方や関係機関との連携づくりに役立てました。

○地区福祉保健計画の推進を図るため、地域支援チームメンバーとして具体的課題に取り組みました。また、区、区社会福祉協議会と連携し生活支援体制の整備を進めました。

## 2 地域活動交流事業

#### (1) 自主企画事業

○地域の福祉保健活動に関する情報やニーズに基づき、地域包括支援センターや生活支援コーディネーター等と連携して講座を開催しました。（医療講演会、成年後見・権利擁護講座等）また、地域福祉保健計画に基づき、認知症予防対策や障害児の見守り支援に関する研修会（認知症啓発講座等）や定例会（子育て支援会議）を連合町内会主任児童委員等と協働で開催しました。

○区役所、近隣の小・中学校と連携し、子育て講座、認知症サポーター養成講座等を引き続き取り組みました。（今年度は中学校に加え、2つの小学校でも実施）

#### (2) 福祉保健活動団体等が活動する場の提供

○高齢者、障害者向けに配食・会食を行う福祉活動団体については、ケアプラザとして年間を通じて計画的な活動を支援するため、円滑な利用ができるよう努めました。また、貸し館利用団体に対しては、ケアプラザの趣旨説明を行い、福祉保健活動への参加を促しました。併せて、ボランティア活動に関する情報提供を適宜行いました。（デイサービスでのお茶入れ・演奏、ボランティアネットワーク登録等 30余団体が何らかのボランティアに協力）

○貸し館団体同士の交流を図り、活動を推進するため貸し館団体交流会なども実施しました。（3月実施、7団体が日ごろの活動成果を発表）

○貸し館の空き状況やイベント情報をホームページや館内に掲示しました。

### (3) ボランティアの育成及びコーディネート

- ①六浦ボランティアネットワーク事務局として、ボランティア活動に有効な講座「あなたは助けられ上手？それとも助け上手？」を後援、「在宅医療ってどんなこと？」を共催し、スキルアップを図りました。連合町内会長にも参加いただくなど、六浦ボランティアネットワークの活動内容等をご理解いただく事ができました。また、シニアボランティアポイント登録研修を実施(10/9, 3/25)し、新規ボランティアの勧誘・育成に努めました。
- 新規ボランティアの登録者を新たに15人開拓しました。
- デイサービスでのボランティア活動を案内し、ボランティアを通して交流やサービスの充実を図りました。
- それぞれの世代に合ったグループ活動や講座を企画し、ボランティア活動に繋がる様取り組みます。男性ボランティア活動者が少ない為、特に男性ボランティア育成に努め、3人新たに登録いただきました。
- 大学生向けボランティア講座を区社協や区内地域交流コーディネーターと連携・開催し、座学、ボランティア実践、振り返りを通してボランティアの育成に取り組み、デイサービスへの参加をいただきました。
- ◎今年度は開館20周年の記念事業としてケアプラザを支えて下さっているボランティアの方々に感謝の気持ちを伝え、とても喜んでいただき、さらなる活動の原動力となるよう連携を深めることができました。

### (4) 福祉保健活動等に関する情報収集及び情報提供

- 区役所や区社会福祉協議会の方針に基づき、資源情報リストの作成に取り組みました。更に、町内会、民生委員・児童委員、保健活動推進員等の地域の関係者会議に積極的に参加し、地域情報の収集に努め、包括、地域交流各部門との共有化を図りました。
- これらの地域情報に基づき、地域活動・サービスリストを作成し、地域資源のより正確な把握と活用を目指すとともに、地域内の既存団体の支援を図りました。
- 六浦ボランティアネットワークの事務局として、ボランティアニーズを集計、データ化し、地域に密接した課題を把握しています。また、月1回の定例会において区や区社協、ケアプラザからの情報を提供し、制度・仕組み等の周知を図ると共に地域情報の収集を務めました。
- 六浦西連合町内会や地区社会福祉協議会等の定例会に参加し、ケアプラザ事業の紹介、地域の課題・問題点などの情報提供を行いました。これにより地域課題を共有し、体制の一体化を図りました。
- 収集した情報は、必要とする方々に対して個別に伝達するとともに、各部署定例会等で情報共有を図りました。

## 3 生活支援体制整備事業

### (1) 事業実施体制

- ①生活支援体制整備支援補助事業として「NPO 法人すずらん」の申請運営の後方支援、包括との連携、介護予防に資するプログラム開催時に包括とそれぞれの目線で状況を確認しました。
- ②ささえ愛のつどいで各種の地域活動やボランティアにより議論、在宅医療に関する講演会、生活支援に関する勉強会の企画などを進めました。また、勉強会で抽出した課題をどのように解決していくか等を引き続き話し合っています。勉強会には連合町内会長も参加し、地域福祉保健計画の推進への刺激のひとつとなりました。

## (2) 地域アセスメント（ニーズ・資源の把握・分析）

- 区役所や区社会福祉協議会の方針に基づき、資源情報リストの作成に取り組めました。
- ①地域の関係者会議に積極的に参加し、地域情報の収集に努め、包括、地域交流各部門との共有化を図りました。
  - ②町内会・自治体単位だけでなく、個々で行われているサロン等も把握し、個々の生活状況も把握するとともに地域の強みや特徴を生かした事業支援策を探っています。
  - ③六浦ボランティアネットワークの事務局を担う中で、資源の把握・ニーズの分析を行い、新規会員の発掘など担い手の課題解決を地域活動と共に努めました。その結果30年度は16名の新規会員を発掘。また、困難ケースが増加する中で包括やケアマネジャーとも密に連携を図り、定例会できめ細かく話し合うことで、ボランティアコーディネーターの心的負担軽減を図りました。
  - ④横浜市が進めている地域活動・サービスリストデータシステム Ayamu へのデータ入力のためにより細かく情報収集を進め、前年度36件から今年度145件提出しました。
  - ⑤ささえ愛のつどいで、企画実施した「あなたは助けられ上手？それとも助け上手？」の講習会で抽出した課題解決のために助け合いや支援を地域の資源マトリックス表を作成しながら検討しています。同時に生活支援の様々なサービスをまとめた六浦西地域マップの作成を目指し、スーパー及び事業者の社会貢献事業を聞き取り、地図に落とし込んでいます。

## (3) 連携・協議の場

- 講演会を契機に立ち上げた「ささえ愛のつどい」をもとに、既存の団体同士の連携を図り、生活支援の新たなメニューや、連携による課題可決に向けた協議体として毎月検討を重ねました。(12回開催)また在宅医療に関する講習会(2回)、地域の助け合い講習会(1回)、ボランティア育成と発掘のための講習会(2回)を企画実施しました。
- 六浦ボランティアネットワークの依頼内容に合わせ、ボランティアセンター、シルバー人材センター等と相談、問い合わせ、依頼等の連携、協力を行いました。
- 六浦西地区地域福祉保健計画の重点課題の一つでもある、地域全体の認知症への理解を深めるために包括・地域活動交流コーディネーターと連携し、居場所づくりや新たなボランティアへの意欲を引き出し、多世代交流カフェ「むうたんカフェ」につながることができました。今後はこのモデル事業を地域の居場所づくりへとつないでいきます

## (4) より広域の地域課題の解決に向けた取組

- すべての部署が連携し、資源開発のために、市民参加型の研修に参加し地域の資源になる人材、担い手となる人材や団体、場所の発掘に努めました。
- 区役所、区社協、住民生活区域である釜利谷地域ケアプラザ、柳町地域ケアプラザ等他のケアプラザ、事業者と連携し、より広域の生活支援課題を情報収集・共有し、町内会長はじめ地域の支援者の方々、関係機関の多職種の担い手と連携を図りながら課題解決に向けて事業を推進しました。(区は「すずらん」の生活支援体制整備補助事業再申請支援、後援、区社協、他のケアプラザはボランティアネットワーク事業、ささえ愛のつどい等で連携)

# 4 地域包括支援センター運営事業

## (1) 総合相談支援業務

### ①地域におけるネットワークの構築

地域の特徴として高齢化率の上昇や単身世帯数が増加している中で、包括への相談件数も増加しており、相談内容も多様化・複雑化する傾向から、速やかに適切に支援につなげていくように、今迄の相談内容の対応から得たノウハウや地域のネットワークを活かして、総合的な相談対応をしました。

○六浦、六浦西の地区推進連絡会に積極的に参加をし、包括の機能や実践的な取り組みを紹介することで、地域の関係者が地域課題や身近な生活問題を気軽に相談出来るよう、地域とのつながりを構築しています。

○地域の他職種・専門職種間のネットワークを地域活動に反映できるよう、包括を拠点とした研修会等（年2回）で意見交換・協議を行い、地域課題も鑑みながら実践的な取り組みを検討し、専門職種間ネットワークでの情報を地域ケア会議（年4回）へ反映しました。

○地域交流、生活支援と包括が協働し、町内会や民児協、地域住民主催の活動等に積極的に参加する中で、講座と併せてネットワークについて情報提供や意見交換を行いました。

○生活支援コーディネーターと協働して地域の店舗や社会資源を相談者やケースへの支援に結び付けました。

## ②実態把握

地域の老人会や各種行事、民児協やボランティアの集まりに出向き、包括チラシの配布や顔の見える関係づくりに努めました。その中で、地域の要支援者やつながりの少ない方の実態把握が行えるよう、実践的な支援の方法や具体的な介入の仕方についても情報提供を行い、実態把握のためのアウトリーチを行いネットワークを構築しました。

○包括支援センターやケアプラザの広報やチラシを配布した機関や店舗へ継続的に連絡・訪問を行い、実態の把握と支援の必要な方の発見に努めました。

○総合相談窓口まで来所が出来ない方に対しては、訪問による支援と実態調査を行います。また訪問や関わりを拒むケースについても、行政と連携しながら訪問による実態調査を行うなど、アウトリーチを積極的に行いました。

## ③総合相談支援

地域の高齢化率の上昇や単身世帯数の増加、介護世代の変化により相談内容も多様化・複雑化している傾向で、総合的な対応を図るため相談者の世代、地域、相談内容や支援内容をデータ化して、対応方法を蓄積しました。その経験を地域の保健・福祉・医療の関係機関との連携を活かして、支援内容の幅を広くしていきます。

○相談内容が独居・高齢者世帯、認知症に因る問題が多く、相談者の支援に適切な方法の理解を進めるよう、制度やサービスをリーフレット等の活用で紹介しました。また相談内容の緊急性を図りながら、積極的かつ迅速にアウトリーチを行い、訪問して状況確認と、必要な情報提供や支援策の説明等を行いました。こうした実績は地域ケア会議の事例選定にも活かされています。

## （２）権利擁護業務

### ①成年後見制度の活用促進・消費者被害の防止

相談内容から成年後見制度の必要があるケースには、リーフレット等を活用して制度の紹介を分かりやすく行うとともに、必要に応じて専門機関へ繋ぐ支援や、申立書類の作成、家裁申立までの一連の手順を説明して相談者の権利擁護に努めました。

○高齢者の消費者被害が多い地域特徴を捉え、地域住民やサービス提供事業所、ケアマネジャー、高齢者等に向けて、権利擁護の専門職や団体と協働して実例を交えた研修会の開催や啓発活動（消費者被害・悪質商法防止講座2回、成年後見3回）を行い、高齢者を周囲で見守る体制づくりに取り組みました。

○消費者被害の情報を区内の包括支援センター間でメールや会議で共有することで、

二次被害の防止に努めるとともに、消費者センター・警察署と協働し、啓発チラシの作成・配布（随時、作成と配布）を行いました。

- 実際に消費者被害に遭ったケースには速やかに訪問を行い、警察や関係機関へつないで地域内での被害の拡大防止や、二次被害の予防に努めました。
- 金融機関や企業などと連携し振り込め詐欺や押売販売等を防止する取組を行いました。

## ②高齢者虐待への対応

総合相談の中で虐待案件が発生した時は、行政や警察などの関係機関で迅速に対応を図り、被虐待者の安全を優先します。また虐待の発生要因が日々の介護負担や認知症や精神疾患のある方の対応困難な理由を鑑みて、医療や関係機関と連絡を図り、対応策を協議しました。

○家庭内という閉塞された空間での虐待が起こらないよう、地域での啓発活動や地域団体や関係者と協力して予防と発見に努めました。民児協やボランティアネットワーク、自治会等と、高齢者虐待の発見や対応について、実践的に日常生活での虐待サイン等を共有し、相談窓口として関係機関への連絡方法などを共有しました。

○介護者が日々の介護に追い込まれることが無いよう、毎月一回介護者の集いを開催し、参加者主体によるピアカウンセリングを実施、介護者の負担軽減と仲間づくりを進めることで、虐待防止を図りました。（年12回開催、参加者）。

○世帯状況や介護の負担などから虐待が発生しやすい環境下にあるケースには、地域の関係者やフォーマルサービス、介護者の集いへの参加を促すなど、連携を通じて発生を予防していきます。

## ③認知症

認知症の方や家族が、病気を抱えても地域で安心して生活を続けられるよう、地域で支えられる仕組みづくりに取り組みます。地域住民や関係者に認知症の正しい理解を目的とした研修会の開催やチラシの配布（随時、開催と配布）、オレンジプランなどの普及啓発を積極的に行いました。

○認知症サポーター養成講座や、地域への出張講義を開催し、地域の方々の認知症理解を深めました。また、“介護者の集い”事業を継続して開催し認知症と診断された本人や家族を介護や精神的な面から支援しました。

○認知症状による徘徊等で事故が発生しないよう、「はいかいSOSネットワーク」の紹介や登録の促進を行い、対象者が早期発見され、安全な生活が送れるよう取組みました。また徘徊者を早期発見できるように、地域の公共機関、店舗等に協力を依頼して地域包括支援センターのチラシを貼り出し、不自然な行動や身なりをしていた高齢者を発見した時に速やかに相談・連絡が出来るネットワークづくりを進めました。

## (3) 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

### ①地域住民、関係機関等との連携推進支援

地域特性でもある高齢化の進行と生活様式が多様化する中で、より幅広く重層的な支援を行なえる様に、民生委員、町内会、地域住民等のインフォーマルサービス、ケアマネジャーや医療・福祉・保健のフォーマルサービスと地域課題を共有しながらより柔軟な連携が図れるように随時検討を行い、地域の支援を包括的・継続的に行えるよう努めました。

○生活問題も多様化する中で、ケアマネジャーが地域の関係機関と連携と協働により、適切な支援を図れる体制を整えるため、地域ケア会議や研修会を通じてインフォーマル・フォーマルサービスの関係者と、ケアマネジャーの活動と業務内容の紹介、連携方法を提案して、活動の後方支援を行いました。

○ケアマネジャーや専門職種から受けた相談や活動を、民生委員やインフォーマルサービス関係者と連携しながら対応する場合に活動が負担にならないように、地域ケア会議や研修会を通じて、活動内容の意見交換や相互の役割理解を深め、包括的な取組みが地域の活動に反映されるよう努めました。

## ②医療・介護の連携推進支援

地域包括ケアシステムの中で医療との連携、及び介護予防の取り組みは重要であることを関係者と認識し、地域の中で医療・福祉の関係者が相互の役割理解を深め、連携を図りやすいように、区内の主任ケアマネジャー部会、包括職員と合同して、医師会、薬剤師会、医療相談担当者（MSW等）、との情報交換会や研修会を開催しました。（年4回開催）

○上記の検討会に、地域の訪問看護師連絡会、訪問介護事業者連絡会、地域在宅医療相談室等の関係者の参加を促して情報交換会を開催して、地域医療と介護の連携についての検討や相互理解を深め地域の協力体制を構築しました。（年3回開催）

○区内の包括で協働して、区内の医療機関や薬局等に包括支援センターの担当地域や連絡先を記載したチラシを配布し、医療関係者や地域住民が速やかに連携、支援を受けられるように基盤の構築を推進しました（配布と情報見直しは年1回）。更に、担当地域の医療機関や薬局とより密接に連携が図れるよう、地域ケア会議や、包括主催の研修会へ周知と参加を促し顔の見える関係を構築しました。

○ターミナルケアの増加や医療依存度の高い利用者の在宅医療が増加傾向にある中、その対応を医療機関とのカンファレンスの参加や在宅ケアのマネジメント、地域医療との連携を地域ケア会議や研修会を通じ実践的取組み方法を検討し続けます。

## ③ケアマネジャー支援

ケアマネジャーが対応している多問題や対応困難なケースに、ケアマネジャーが速やかに適切な支援が行えるよう関係機関への相談の促進や、ケースへの同行訪問により、アセスメントやケアマネジメントの実践的な助言を行い、活動の支援を行いました。

○ケアマネジメントにおける「自立」の概念や「自立支援」について、ケースを理解する理論や手法、居宅サービス計画書へ反映する記載方法等について学ぶ専門的な研修会を開催しました（年2回）。

○区内の新任ケアマネジャーを対象に、主任ケアマネジャー部会で研修を企画・開催します。行政による市町村事業の説明や、社会福祉士による権利擁護、区内の福祉施設の見学など、地域の社会資源について学ぶ場を作りました。（年3回）

○ケアマネジャー地域連絡会の定例役員会に参加し、連携を図りながら情報提供や現場での問題を検討しました。（年10回）。

○地域のケアマネジャーや福祉・医療関係者を対象に、主任ケアマネジャー合同で事例検討会を開催。困難事例ケースの対応について学び、活動の支援を行うとともに、ケースマネジメント等を理論的に立てていく手法について研修会を開催してスキルアップを図りました。（年2回開催）

○地域のケアマネジャーが、業務についての情報交換や日々の仕事への想いを、ケアマネジャーどうしで心情を吐露出来る場所を設けて、業務が続けられるように精神的にもフォローをしました。出された意見をケアマネジャー支援に結び付ける研修会等を開催しました。（ケアマネサロン：年2回）

## （4）多職種協働による地域包括支援ネットワークの構築・地域ケア会議

多職種協働による地域包括支援ネットワークの構築・地域ケア会議



地域ケア会議を開催して、個別課題の解決や地域課題の抽出を行うべく関係する地域の医療・介護、インフォーマルサービスを含めた多職種が参加。会議で抽出された課題や対応方法を共有し、地域課題を反映したネットワークの構築を参加者と協働して議事を進行しました。(年6回)

○個別課題のケア会議を開催して、利用者の自立支援と担当ケアマネジャーのケアマネジメント支援を行ない、さらに利用者が住む慣れた地域の中で生活をしていくためのシステムも、会議に参加する地域の関係者と検討して、その手法も参加者が地域に持ち帰り、共有していく事で地域包括ケアシステム基盤の構築につなげていきます。(年4回開催)

○区内の医療・保健・福祉の関係者が、日々の業務でより連携が図りやすくなるように、業務上の課題や制度改正などによる必要な情報交換会を開催しました。(年4回)

#### (5) 介護予防ケアマネジメント (指定介護予防支援事業・第1号介護予防支援事業)

##### 介護予防ケアマネジメント (指定介護予防支援事業・第1号介護予防支援事業)

介護予防支援対象者ができるだけ要介護状態にならないように、介護や医療サービスなどの支援を切れ目なく行いました。区内の居宅介護支援事業所や行政と介護予防支援及び介護予防ケアマネジメントについて、制度の目的や取り組み方を学び、また予防と自立へ向けた予防ケアプランの作成を横浜市主催の研修と併せて、伝達研修会内で学びました。

○介護予防事業及び予防給付に関するケアマネジメント業務を、制度の改正や運営基準に基づき適正に行いました。

○介護予防ケアマネジメントには、利用者が住み慣れた地域で生活できるように地域の様々なフォーマル、インフォーマルサービスの社会資源を活用できるよう、支援を行ないました。

#### (6) 一般介護予防事業

##### 一般介護予防事業

介護予防普及強化事業として、地域ケアプラザや町内会へ出向いて介護予防講座を行い、介護予防の具体的な取り組みを始めるきっかけを提供し、日常生活の中で身体状況に応じた介護予防活動を実践する高齢者が増える事を目指しました。また、事業終了後も自主事業活動に繋がるよう支援し、結果1か所町内の活動が自主化されつつあります。

○ケアプラザ内での自主事業(昼食会)にて介護予防講座を実施することで、多くの自立した高齢者に向けて普及啓発を行いました。

○既存の自主活動グループへの支援を行い、グループが今後も継続して活動できるよう支援するとともに、町内会での自主グループ立ち上げの希望等は積極的に支援し、介護予防に効果的な内容や回数などのアドバイスや、町内への周知に対する支援を行いました。

○町内会の催し物への参加を通して介護予防の普及に努めました。(健康測定、相談等)

○介護予防の視点で、地域の活動グループや地区組織活動などの情報を収集し、その結果必要だと診断したものへは、元気づくりステーション事業またはそれに準ずる活動への参加を呼びかけ、自主的事业が新たに立ち上がるように働きかけました。(大道町会での「GOGO健康講座」は「すこやか体操教室」として自主化に向けて展開)

## 5 その他

### 開館20周年記念事業

○横浜市六浦地区センターと横浜市六浦地域ケアプラザ合同で開館 20 周年記念事業を開催しました。(5月26日)  
○開催にあたっては、華美にならないよう心のこもった内容を検討し、ボランティア活動をされている公益社団法人「虹のキャラバン隊」を招聘して、日頃地域ケアプラザの運営に支援協力してくださっている多くの住民ボランティアへの感謝会を行い、地域の方々と開館 20 周年をともに祝っていただきました。【参加者；ボランティア 90 名、来賓（町内会長・行政・学校・関係団体）50 名、一般公募 150 名、デイサービス利用者 50 名、スタッフ 計 350 名】

以下、地域ケアプラザ事業実施評価との相違部分

施設の適正な管理について

(1) 施設の維持管理について

○併設の地区センターと協力し、区役所、建築局等の関係部局と調整して、施設の適切な維持管理に努めました。(今年度は、洗濯機、厨房冷蔵庫、ガスレンジなどを更新。高圧開閉器 UGS、消防設備ダンパーの修繕)  
○毎朝、施設内巡視のなかで、消防設備、建築物や設備の点検を行い、施設の保全に努めるほか、消防設備や建築物の法定点検、月次点検を実施します。夜間帯休業時間帯は、警備業者等への委託契約により適切に管理しています。  
○安全で快適で利用しやすい施設とするため、グリスとラップ高圧洗浄はじめ清掃の徹底により清潔な施設内の維持に努め、換気、採光等施設環境を良好に保つよう努めました。特に照明の LED 化や冷暖房温度設定の適正化を図り、省エネの推進に努めました。  
○レジオネラ防止対策として、冷却塔、浴室の水質検査を実施し、安全管理に努めました。インフルエンザやノロウイルス等の感染対策においても、職員の知識・意識の向上を図るための所内研修を実施するとともに、手指消毒用アルコール液の常設やノロウイルスキッドの整備、空気清浄機の設置等の対策を徹底しました。

(2) 効率的な運営への取組について

地域の身近で利用しやすい施設とするため、利用者アンケート調査を行い、その結果の要望・意見等を反映した運営を行いました。また、アンケート結果については、ホームページや施設内掲示により反映した成果を公表しています。  
○連合町内会、地区社会福祉協議会等からの地域課題に関するニーズを踏まえた事業計画に基づき、事業を展開します。(六浦西地区、六浦地区支援チーム員として、町全体、ケアプラザ全体で福祉保健計画の推進に取り組みました。)  
○地区センターとともに、節電・節水等に積極的に取り組み、施設の老朽化に伴う修繕・メンテナンスに努めました。東京電力と交渉し、電気料金の割引を地区センターとともに達成。  
○所内情報の共有化に努め、職員一丸となって、効率的効果的サービス提供について課題を共有し、各部門から代表職員を交えた通所介護部門の改善プロジェクトを設置し、毎月の所内運営会議で、効率的な運営手法、利用者目線でのサービス向上、経費節減への取組状況、収支状況、改善状況などを職員間で共有し、課題に取り組みました。

### (3) 苦情受付体制について

利用者等からの意見や要望、苦情に公平かつ迅速な対応が取れるよう、「第三者委員会」に報告し適切な対応に努めています。

○苦情相談マニュアルに沿って苦情受付担当者を配置し、内容等を掲示します。このマニュアルに基づき適切に処理するとともに、共有化を図り対応策や改善策を徹底します。また、施設内に「意見箱」を設置し、より多くの意見を施設の運営や業務に反映いたしました。

○利用者アンケート結果の館内に掲示に加え、連絡先電話番号表示やご意見箱の存在を目立たせ、記入しやすく（第三者評価機関アドバイス）し、利用者意見をよりいただきやすくし、いただいたご意見は公表することとしています。事業内容等が利用者様やご家族の方の要望に沿っているかを検証しました。

○「利用者＝お客様」の視点に立った対応ができるよう、人権や接遇研修を実施し職員の資質向上に努めています。（職員研修；法令順守、個人譲歩保護、リスクマネジメント、人権研修等実施）

### (4) 緊急時（防犯・防災・その他）の体制及び対応について

防犯に関しては、警備保障会社と契約し、異常時に迅速な対応が取れる体制を整えています。その他、防犯カメラによる敷地内の監視体制も整備しています。

○避難経路図、非常口の明示、地震の際の避難場所などの表示を怠りなく行い災害時（火事、地震、津波等）の対応に関しては、利用者様の安全確保を優先し、対応マニュアルを誰もがすぐ手に取れる所へ設置し、随時内容を確認するよう周知・徹底しています。災害時には職員が迅速に避難誘導等の対応を取れるよう努め、火災発生通報装置の整備を行い、有事の際に活用できるように職員全員がしっかり使えるように訓練実習しました。

○年2回の火災発生時の避難訓練を六浦消防出張所の指導のもと実施し、緊急時の連絡体制や職員の役割分担を確認するとともに、利用者様の状況に沿った対応を実践しました。

○震度5強以上の地震発生時、速やかに施設の点検・確認、区への報告を行い、特別避難場所開設・運営マニュアルに基づき行動し、発生時には、済生会内施設の応援協定に基づき、迅速な応援体制を整えています。また、地域防災拠点と連携した防災訓練を実施できるよう地区推進連絡会などを通じ情報共有しています。

○当地域には「土砂災害警戒情報による避難勧告」が発令される区域が8カ所指定されており、一人暮らし高齢者等の避難について、地域と連携した支援体制の検討も進めています。

○利用者様の急病発生時に迅速に対応するため、地区センターと合同のAED研修を実施しました。

### (5) 事故防止への取組について

○随時、事故防止委員会を開催し、区から情報提供のあった事故報告を共有し所内の事故やヒヤリハット報告を行い、事故防止への意識の向上と安全を配慮した行動の検証を行っています。この内容を運営会議や各部門の部署会議において、共有し、事故防止の意識啓発をしています。

○インシデントレポート、ヒヤリハット等の報告書に基づき、事故防止委員会で情報の共有化、改善策の検討を行い、その結果を速やかに周知し事故防止に繋げています。

○事故発生時には、事故防止対応マニュアルに基づき、応急処置を含め迅速な対応を図り、速やかに市、区の関係緊急連絡部署に報告するとともに、事故の分析や対応策の振り返りなどを行い、今後の事故防止に活用しています。

○職員の緊急連絡先を職員間で共有し、緊急時に迅速に対応できるよう努め、関係行政機関への連絡先、設備管理関係委託事業者の連絡先についても事務所に掲示します。

#### (6) 個人情報保護の体制及び取組について

個人情報の保護については、全職員を対象に個人情報保護に関する研修会を開催しその重要性を確認するとともに、横浜市個人情報保護条例を遵守し、退職後も同様とする旨を周知徹底します。また、職員のみならず、委託業者、実習生へも個人情報保護に関する取扱を説明し、誓約書の提出を義務づけています。

○個人情報保護委員会を開催し、個人情報の漏洩防止について検討し防止に努めています。

○パソコン等の管理、運用につきましては、「済生会SAM資産管理標準書」に基づき、適正な運用管理やウイルス対策に努めています。

#### (7) 情報公開への取組について

平成29年5月31日個人情報保護改正に伴い、六浦地域ケアプラザ保有個人情報データ開示の請求に関する規程を整備し、これに基づき公開請求に応じられる体制を整えました。

○事業計画や実績等が自由に閲覧できるよう掲示公開します。また、利用者アンケートの結果についても、施設内に掲示しました。

#### (8) 人権啓発への取組について

所内研修委員会による全職員を対象とした研修として、人権啓発、差別問題や虐待・拘束、接遇等をテーマに研修を開催しました。(毎年「人権・虐待・身体拘束」、「認知症」、「消費者被害」、「リスクマネジメント」、「接遇」等のテーマで実施)

また、外部団体等で開催される研修や講演会に職員を派遣し、その内容につきましては、職員自らの報告会の開催や資料の回覧を行い、情報・知識の共有化を図っています。

#### (9) 環境等への配慮及び取組について

「ヨコハマ3R夢プラン」に基づき、ゴミの少量化・分別収集を徹底し、減量化・リサイクルの取り組みを強化しました。

○省エネルギー対策に基づき、夏季期間中(5月～10月)は「クールビズ」を徹底するとともに、室内温度を夏季28度、冬季19度に設定し、節電・節水に努めています。更に、施設内掲示を活用して利用者様への協力を呼び掛けています。

H30年度生寧々診断を受診したため、こまめなコンセント管理、空調管理等多くを学び、実践しています。猛暑のため熱中症予防に心がけながら空調管理に努めました。

○リサイクルペーパー等のエコ商品の利用や裏紙の活用などに積極的に取り組んでいます。

○送迎車のアイドリングや空調については、利用者の快適性を考慮しながらも、環境に配慮し対応します。

## 介護保険事業

### ● 指定介護予防支援事業・第1号介護予防支援事業

#### 《職員体制》

- 管理者 1名（主任ケアマネジャー・常勤）  
職員 5名（保健師2名・常勤）（うち1名はH31年1月まで）  
（社会福祉士1名・常勤）  
（介護予防プランナー2名・非常勤）

#### 《目標に対する成果等》

- ・高齢者個人やその世帯の生活支援を、地域の中でも主体的に取り組みが行えるように、制度の情報提供や介護予防の視点を伝えて具体的な事業の立案に取り組む事で、高齢者が住み慣れた地域で生活を継続できるように活動しました。
- ・介護予防支援体制として、保健師を中心に主任ケアマネジャー、社会福祉士、介護支援専門員が介護予防ケアプランを作成して、研修により計画内容の向上に努めました。

#### 《実費負担（徴収する場合は項目ごとに記載）》

- ・通常のサービス実施地域を越える地域に訪問・出張する必要がある場合には、その旅費（実費）の負担をお願いすることがありますが、今年度は実費の負担を徴収することはありませんでした。

#### 《その他（特徴的な取組、PR等）》

- ・六浦ボランティアネットワークの事務局があるため、介護保険事業につながらない方や、保険外のことで生活に支障がある方に対して、ボランティアとの調整を行ったり、ケアプラザ内での自主事業に参加できるよう調整を行いました。
- ・ケアプラザ内での自主事業(昼食会)にて栄養改善講座を実施し、多くの自立した高齢者に向けて介護予防の普及啓発を行いました。
- ・エリア内に介護予防・生活支援サービス補助事業(通所型支援)があるため、要支援で必要な方へは案内し利用につながりました。

#### 《利用者実績》

※ 単位は省略してください。

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
292	298	300	301	298	293
10月	11月	12月	1月	2月	3月
300	304	303	310	313	317

● 居宅介護支援事業

《職員体制》

《職員体制》

職種	従事するサービス内容等	人員
管理者 (介護支援専門員)	管理者は業務の管理を一元的に行います。 また、介護支援業務を兼務します。	1名(常勤兼務)
介護支援専門員	介護支援専門員は、要介護者等からの相談に応じるとともに、居宅サービス計画の作成を行います。 また、課題の分析を行い、必要に応じて利用者への説明を行います。	5名 常勤専従3名 常勤兼務1名 非常勤専従1名

《目標に対する成果等》

・介護保険法等の関係法令の趣旨を尊重し、利用者が可能な限り居宅において、その有する能力に応じ、自立した日常生活を営むために必要な居宅サービスが適切に利用できるよう、居宅サービス計画を作成しました。

《実費負担(徴収する場合は項目ごとに記載)》

・通常のサービス実施地域を越える地域に訪問・出張する必要がある場合には、その旅費(実費)の負担をお願いすることがあります。

請求実績はありませんでした。

《その他(特徴的な取組、PR等)》

・利用者の立場に立ち、その意思を尊重したケアプランの作成を行います。  
・同一事業所内に、地域包括支援センターとデイサービスがあり、地域の中でネットワークが広く、事業所内でのチームケアの強みを活かし、処遇困難ケースや緊急対応を要するケースに対し積極的に支援を行いました。  
・特定事業所加算Ⅱの算定に伴い、中重度者や支援困難なケースへの積極的対応を行いました。また専門性の高い人材の確保及び研修、事例検討会等を実施し、地域におけるケアマネジメントの質の向上に資する活動を行いました。  
今年度、地域ケア会議に2回出席し、うち1回は事例提供を行いました。

《利用者実績》

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
87	89	87	85	87	92
10月	11月	12月	1月	2月	3月
92	92	94	93	97	100

● 通所介護・認知症対応型通所介護

《提供するサービス内容》

- 個別機能訓練加算Ⅱ
- 口腔機能向上加算
- 入浴介助加算
- サービス提供体制加算Ⅰイ

《実費負担（徴収する項目ごとに記載）》

● 1割負担分

（要介護1）	661円
（要介護2）	781円
（要介護3）	905円
（要介護4）	1,029円
（要介護5）	1,153円

● 食費負担 750円

● 個別機能訓練加算Ⅱ 60円

● 口腔機能向上加算 322円 (月2回)

● 入浴介助加算 54円

● サービス提供体制加算Ⅰイ 20円

● 介護職員処遇改善加算Ⅰ ※所定単位数に5.9%を乗じた単位で算定

《事業実施日数》 週7日

《提供時間》 9:30 ~ 16:35

《職員体制》	管理者	1名（常勤）
	相談員	4名（常勤3名・非常勤1名）
	介助員（介護福祉士11名を含む）	16名（非常勤）
	看護師	7名（非常勤）
	歯科衛生士	1名（非常勤）
	理学療法士	1名（非常勤）
	運転手	3名（非常勤）
	調理員	4名（非常勤）

《目標》《目標に対する成果等》

・日常身近な介護にとどまらず、利用者の情緒的・精神的ニーズに深く配慮したサービスの実施を心掛け、利用者様のご家族の負担軽減や悪化防止に資することを目標に、ご利用者様の心身の特性を踏まえその有する能力に応じて入浴、排泄、食事などの支援を行うと共に計画的に生活機能及び身体機能の維持向上を図りました。

・機能訓練のリハビリを兼ねたゲームや体操、精神の活性化を援助する脳トレ、絵手紙、書道や囲碁、将棋、麻雀などの趣味活動を行い楽しい一日を過ごしました。

《その他（特徴的な取組、PR等）》

・快適な空間づくりを心掛けるとともに、ご利用者様を家族の一員のように受入れ、多彩なレクリエーションや誕生会、運動会、納涼祭、敬老会等を行い、毎日を楽しく過ごしていただくように努めました。

《利用者実績（延べ人数）》

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
653	698	669	624	700	662
10月	11月	12月	1月	2月	3月
678	627	613	590	522	643

● 介護予防通所介護・第1号通所事業・介護予防認知症対応型通所介護

《提供するサービス内容》

- 運動器機能向上加算
- 口腔機能向上加算
- 生活向上グループ活動加算
- サービス提供体制加算Ⅰ 1、Ⅰ 2

《実費負担》

- 1割負担分

(要支援1) 1,766円

(要支援2) 3,621円

- 食費負担 750円
- 口腔機能向上加算 322円
- 生活向上グループ活動加算 108円
- サービス提供体制加算Ⅰ 1 78円
- サービス提供体制加算Ⅰ 2 155円
- 介護職員処遇改善加算Ⅰ ※所定単位数に5.9%を乗じた単位で算定

《事業実施日数》 週7日

《提供時間》 9:30 ~ 16:35

《職員体制》

管理者	1名(常勤)
相談員	4名(常勤)
介助員(介護福祉士11名を含む)	16名(非常勤)
看護師	7名(非常勤)
歯科衛生士	1名(非常勤)
理学療法士	1名(非常勤)
運転手	3名(非常勤)

調理員 4名(非常勤)

《目標》

- ・ ご利用者様の心身機能の改善などを通じて、できる限り要介護状態とならないで自立した日常生活を営むことができるよう支援をしました。
  - ・ ご利用者様がその有する能力を最大限活用することができるような方法によるサービスの提供に努めました。
  - ・ 自己支援として活動範囲拡大の視点を考え、自己選択・決定・遂行が出来るように生活機能向上として、様々な家事関連活動(衣食住)のトレーニングを行います。
- また、ケアプランにのっとり地域への社会参加を増やすため、外出レクリエーションとして近隣のスーパーなどへ徒歩で出掛けたりし、バランス感覚を養って、視覚による刺激も高めQOL向上、在宅生活維持を高める社会参加意欲向上効果に繋げました。

《その他(特徴的な取組、PR等)》

- ・ 理学療法士、歯科衛生士を中心に看護師、介護職員等が協同してご利用者様の運動機能向上及び口腔機能向上に係る個別の計画を作成し、これに基づく適切なサービスの実施、定期的な評価と計画の見直し等の一連のプロセスを実施いたしました。

《利用者目標(契約者数)》

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
36	40	39	39	38	37
10月	11月	12月	1月	2月	3月
35	37	39	36	40	39



# 平成30年度 自主事業報告書

## 横浜市六浦地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
六浦ボランティアネットワーク	<p>【目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ボランティアによるホームヘルプ事業</li> <li>・インフォーマルサービスの充実</li> <li>・ボランティア活動の活性化や活動者へのサポート</li> </ul> <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・前月のボランティア活動内容の確認</li> <li>・困難事例の対応方法について意見交換</li> <li>・年2回気仙沼で被災者の傾聴ボランティアを実施</li> <li>・5/20フレンドまつり、12/3ふれあいバザーにて気仙沼支援物品販売</li> <li>・研修、ささえ愛のつどい共催で助け合いについての講話と体験ゲーム9/2(火)、在宅医療ってどんなこと?2/5(火)実施</li> </ul>	毎月第1金曜日 総会 年1回6月 研修会2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
和服のリフォーム	<p>【目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者の介護予防</li> <li>・地域交流による顔の見える関係づくり</li> </ul> <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の先生による和服を生地とした裁縫教室を実施。</li> <li>・貸館利用者交流会(例年3月)に参加、和服をリフォームしてミニファッションショーを開催しました。</li> </ul>	毎月第1・第3 金曜日 22回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
筋力アップ体操教室	<p>【目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者の介護予防</li> <li>・地域の保健活動支援</li> <li>・地域交流による顔の見える関係づくり</li> </ul> <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・横浜市体育協会の講師に依頼し、対象年齢にあった筋力強化の指導をしてもらいました。</li> </ul>	毎月第3木曜日 /11回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ヨーロッパ刺繍	<p>【目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者の介護予防</li> <li>・地域交流による顔の見える関係づくり</li> </ul> <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の先生によるヨーロッパ刺繍教室を実施した。</li> <li>・参加経験の長い方には、難易度の高い作品作りにも挑戦しました。</li> </ul>	毎月第3木曜日 /12回

# 平成30年度 自主事業報告書

## 横浜市六浦地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
書道に親しむ	<p>【目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者の介護予防</li> <li>・地域交流による顔の見える関係づくり</li> </ul> <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の先生による書道教室を実施しました。</li> <li>・六浦地区センターで開催された地域の作品展に出展しました。</li> </ul>	毎月第1・第3 火曜日 /19回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ダイエットボクシング	<p>【目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者の介護予防</li> <li>・地域の保健活動支援</li> <li>・地域交流による顔の見える関係づくり</li> </ul> <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・元プロボクサーの先生によるボクシングを実施します。有酸素運動でボクシングをして楽しみながら運動をしました。</li> </ul>	毎週木曜日 /49回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
フラワーアレンジメント	<p>【目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者の介護予防</li> <li>・地域交流による顔の見える関係づくり</li> <li>・地域ケアプラザの利用促進</li> </ul> <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の先生によるフラワーアレンジメント教室を実施しました。クリスマスやお正月時期には少し豪華な作品を作りました。</li> </ul>	毎月第2火曜日 /12回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
健康麻雀教室	<p>【目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者の介護予防</li> <li>・地域交流による顔の見える関係づくり</li> </ul> <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の先生による麻雀教室を実施しました。</li> <li>・参加者が増えてきたので、順番で行いました。</li> </ul>	毎週木・土曜日 /86回

# 平成30年度 自主事業報告書

## 横浜市六浦地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
リトルbyリトル	<p>【目的】・障がいを持ったお子さんの居場所作り・保護者の情報交換、交流</p> <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ボランティアコーナーにプラジョンを敷き詰め、プラレールやおままごとなどのおもちゃを出してお子さんが遊びながら養育者が相談できる場を作ります。</li> <li>・養育者のピアカウンセリングをしました。</li> <li>・元子育て支援者や先輩養育者が相談を受けました。</li> <li>・療育センターや専門機関に繋がった方がよいと思われるお子さまには、横浜子育てパートナーが養育者へ慎重にアドバイスをしました。</li> </ul>	毎月第3金曜日 /12回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
あったかスペース	<p>【目的】・障害者、障害児のための余暇活動支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・障害児を持つ親の息抜きの時間づくり</li> <li>・障害者・障害児の地域との交流促進</li> </ul> <p>【内容】・簡単スイーツを参加者と一緒に作りました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・工作、ダンスなどを取り入れ、楽しく過ごせるよう、参加者の要望を聞きながら行いました。</li> <li>・六浦西地区フレンドまつりに出店しました。地域のお子さまと触れ合う絶好のチャンス、地域住民にあったかスペースを周知致しました。</li> </ul>	毎月第4金曜日 /10回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
医療講演	<p>【目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域住民の保健活動支援</li> <li>・高年齢者の介護予防</li> <li>・医療に関しての色々な講座を開催</li> </ul> <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域でご活躍の医者、看護師、医療従事者に、地域の方を対象とした保健活動につながる医療講演を3月迄に5回実施しました。</li> </ul>	6月、9月、11月 x 2、2月/5回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
横浜市子育てサポートシステム入会説明会	<p>【目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・横浜市子育てサポートシステム事業への助力</li> <li>・子育て中の養育者への支援</li> </ul> <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもを預かってほしい人（利用会員）と子どもを預かる人（提供会員）に会員登録をして頂くための入会説明会を致しました。</li> <li>・30年度は事務局の希望により、1回のみ開催となりました。</li> </ul>	2月/1回

# 平成30年度 自主事業報告書

## 横浜市六浦地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
介護保険の利用方法	<b>【目的】</b> ・介護保険の利用に関する啓発活動 <b>【内容】</b> ・介護保険をまだ使われたことのない方への説明を致しました。	10月/1回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
サマーフレンド	<b>【目的】</b> ・障害児の余暇支援、自立 ・障害児の養育者の息抜き ・新規ボランティア活動者活動場所の確保 <b>【内容】</b> 夏休みに障害児をお預かりし、ボランティアの方と一緒に金沢区内コーディネーター9名が合同で行いました。 ①ラーメン作りと夏祭り ②マリーンシャトルに乗ろう	7月30日泥亀地域ケアプラザ/8月10日外出プログラム・マリーンシャトルに乗ろう

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
ボランティア講座 在宅医療ってどんなこと？	<b>【目的】</b> ・ボランティア活動とは何か ・ボランティア団体の紹介と交流、勧誘 ・活動者の研修（六浦ボランティアネットワーク） <b>【内容】</b> ・ボランティア啓発の為の講座を年1回開催しました。 ・在宅医療ってどんなこと？	2月/1回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
親子そば打ち体験	<b>【目的】</b> ・親子の親睦を深める ・地域の小学生の余暇支援事業・地域交流による顔の見える関係づくり・そば打ちを通して食の大切さを学びます。 <b>【内容】</b> ・貸し館利用団体のボランティア活動によるそば打ち体験を実施します。夏休み中、親子に来てもらい、一緒にそば打ち体験をしてもらい、出来立てのお蕎麦をざるで食べて頂きました。	8月/1回

# 平成30年度 自主事業報告書

## 横浜市六浦地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
手遊び&お話し会	<p>【目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・養育者の情報交換の場の提供・養育者の息抜き</li> <li>・未就園児の居場所</li> </ul> <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ケアプラザ貸し館利用団体の「花みずき」様にボランティアとして手遊び会&amp;お話し会をしてもらいました。</li> </ul>	11月/1回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
ふれあいバザー	<p>【目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域住民の顔の見える関係作り・福祉保健支援団体への支援・ボランティア活動の活性化・ケアプラザの周知</li> </ul> <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・福祉保健支援団体や地域の団体等による不用品や手作り品等の出店。</li> <li>・六浦地区センターと合同祭を開催し、お互いの館を歩き来してもらおうべくスタンプラリーを行う予定。ラリー終了者には景品をプレゼントしました。</li> </ul>	10月（出店者会議） バザー-前日準備・バザー-12/2

## 横浜市六浦地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
よこはまシニアボランティアポイント登録研修会	<p>【目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ボランティア活動の支援</li> <li>・高齢者の介護予防</li> <li>・高齢者の生きがいづくり</li> </ul> <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・よこはまシニアボランティアポイントの登録研修を行います。また、ケアプラザでのボランティア活動内容について詳しく説明致しました。</li> <li>・第2回目の3/25にはサービスBの補助事業参加団体NPOすずらんに出張し実施し、施設にリーダー設置のための支援も行いました。</li> </ul>	10/9、3/25 計2回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
新そばを食べる	<p>【目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域住民の交流事業</li> <li>・ボランティア活動の活性化</li> </ul> <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・貸館利用団体である「むつうら二八の会」にご協力頂き、新そば粉を使ったおそばを地域の方々に食べて頂きました。年1回、参加者52名。</li> </ul>	10月

# 平成30年度 自主事業報告書

会		/1回
---	--	-----

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
貸館利用者交流会	<p>【目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>貸館利用団体の交流会</li> <li>地域で活動するボランティア団体同士の交流による活性化</li> </ul> <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>貸し館を利用いただいている福祉保健支援団体の趣味活動の発表を主体に、各団体の内容理解と交流を行い、ケアプラザの貸し館利用についての再確認と地域活動交流の役割を説明しました。</li> </ul>	3月 /1回

## 横浜市六浦地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
はっぴい親子の会	<p>【目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>親子の関係作り</li> <li>養育者の息抜き</li> <li>養育者同士の関係作り</li> </ul> <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>親子のふれあい遊びで健康作りをしました。</li> <li>タッチケア（マッサージ）で親子の絆を深め、子供への虐待防止に努めました。</li> </ul>	5月～7月に3回、9月～11月に3回、1月～3月に3回実施

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
リラックス YOGA	<p>【目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>地域住民の健康づくり</li> <li>多世代の交流の場作り</li> </ul> <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>お元気な高齢者も参加できる、ヨガ教室を開催しました。</li> <li>多世代対象とする為、幅広い層のお友達作りができました。</li> </ul>	月1回 /11回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
子連れ	<p>【目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>親子の関係作り</li> <li>養育者の息抜き</li> <li>養育者同士の関係作り</li> </ul> <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>乳幼児を連れのお母様方にも気軽に参加できるヨガ教室を開催しました。</li> </ul>	5月～7月に3回、9月～11月に3

# 平成30年度 自主事業報告書

YOGA	<ul style="list-style-type: none"> <li>・お子さまのプレイコーナーを室内に設置し、職員が一緒に遊びます。その間に可能な限り、お母様の自由な時間としてヨガを楽しんでももらいました。</li> <li>・お母様同士の交流やお友達作りをして、有意義な時間を過ごしてもらいました。</li> </ul>	回、1～3月に3回実施
------	--	-------------

## 横浜市六浦地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
子育てサロン「ふあんふあん」	<p>【目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・入園前の親子が自由に集える親子の居場所として、子育てサロンを実施</li> <li>・お子さまのお友達作り、母親同士の情報交換や交流</li> </ul> <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・通常はフリースペースにして、ケアプラザのおもちゃや絵本を沢山出してお子様に遊んでももらいました。</li> <li>・母親同士のおしゃべりを通してママ友作り、孤独な子育てをしないように努めました。</li> <li>・年に数回イベントを開催し、絵本の読み聞かせ、工作、歌、季節遊び等を予定。イベントのみ予約制としました。</li> </ul>	月1回/11回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
チャレンジ陶芸	<p>【目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・多世代の交流の場作り・ケアプラザの役割周知</li> </ul> <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の多世代向けに、誰にでも簡単に作れる陶芸づくりを開催します。</li> <li>・参加者が講座内にて作品の成型をし、講師がご自宅で乾燥、素焼き、釉塗り、本焼き、シリコンコーティングをして、3週間後に引取りにきてもらいました。</li> <li>・認知症予防として取り組みました。</li> </ul>	月1回/8回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
六浦・あけぼの	<p>【目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者居場所作り</li> <li>・高齢者の引きこもり防止</li> <li>・食事作りが困難な方への配食及び会食</li> <li>・配食サービスによる見守り</li> </ul> <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者のためのサロンを開催しました。</li> <li>・高齢者のための配食サービスを行いました。</li> <li>・外出レクを行いました。</li> </ul>	毎月第1、3、4水曜日/71回

## 横浜市六浦地域ケアプラザ

## 平成30年度 自主事業報告書

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
六浦フレンドクラブ	<p>【目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者の居場所作り</li> <li>・高齢者の引きこもり防止</li> <li>・外出による介護予防</li> </ul> <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者のための会食サロンを開催しました。栄養バランスのとれた昼食を調理室で作って提供してもらいます。</li> <li>・参加人数の制限によりサロンに参加できない高齢者に対しては、お弁当の販売を行います。</li> </ul>	毎月第2水曜日 /23回位

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
さざなみ会	<p>【目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者の居場所作り</li> <li>・高齢者の引きこもり防止</li> <li>・外出による介護予防</li> </ul> <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者のためのサロンを開催しました。</li> </ul>	毎月第1, 3金曜日 /37回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
車椅子の貸し出し	<p>【目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者、障害者にたいする活動支援</li> <li>・介護者にたいする支援</li> </ul> <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域住民に対して、単発で車椅子が必要な場合に貸与を行いました。</li> </ul>	年間/63台

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
介護者の集い	<p>【目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・在宅で介護を行っている家族や介護に関心のある方が情報交換等を通して介護への理解を深める場をつくる。又、介護者のピアカウンセリングの場をつくる。</li> </ul> <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・参加者より抱えている問題等についてお話頂き包括支援センター職員や協力医からアドバイスを致しました。</li> <li>・デイサービスの食事を摂りながら介護者同士のコミュニケーションを深めたり、介護食の参考にして頂きました。</li> <li>・参加者の希望に合わせてフラワーアレンジメントの制作を致しました。</li> </ul>	毎月第3土曜日・ 12回



# 平成30年度 自主事業報告書

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
ベビーマッサージ	<p>【目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・親子の関係作り・養育者の息抜き</li> <li>・養育者同士の関係作り</li> </ul> <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・検診1カ月後～ハイハイ迄の赤ちゃんを対象としたベビーマッサージを開催しました。</li> <li>・赤ちゃんとのスキンシップで親子の絆を深めました。</li> <li>・赤ちゃんの知能の発達、免疫力アップ、情緒が安定しました。</li> <li>・お母様同士の交流やお友達作りをして、有意義な時間を過ごしてもらいました。</li> </ul>	5月～7月に3回、9月～11月に3回、1月～3月に3回実施

## 横浜市六浦地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
多世代交流カフェ むうたん カフェ	<p>【目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・多世代交流ができる居場所作り</li> <li>・ボランティアの発掘</li> <li>・参加者相互のコミュニケーションや健康維持</li> <li>・ケアプラザ事業の紹介</li> </ul> <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・参加費は飲み物とお菓子付きで100円。</li> <li>・保健師によるミニ講話</li> <li>・ボランティアによる余興（演奏、歌、踊りなど）の披露</li> <li>・ボランティアを受け入れ、受付・お茶出し・厨房を分担し、地域でサロン等を作る際に活動できる人を募り、活動してもらいました。</li> </ul>	第2月曜日 13:30～15:00 9月～3月 計7回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
権利擁護について（成年後見、消費者被害、虐待）	<p>【目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢や認知症で判断能力が低下してしまった方でも住み慣れた地域で引続き生活できるように、地域の方々に権利擁護の考えを分かりやすく説明し理解いただく啓発の場をつくる。</li> </ul> <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・成年後見、消費者被害、虐待について地域住民の方々やサービスでかかわりを持つ事業所の方々に分かりやすく制度、対策等の知識を説明し権利擁護を理解していただきました。</li> <li>・各テーマで1回ずつ講座を開催しました。</li> <li>・柳町CPと共同開催いたしました。</li> </ul>	10/29（成年後見）、12/18（消費者被害）、1/29（虐待）、各講座1回ずつ開催

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ささえ愛のつどい	<p>【目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各種の地域活動やボランティアにより地域が必要とする新たな生活支援事業の構築</li> <li>・在宅医療に関する講演会等の企画</li> <li>・気軽に取り組める実験的な場</li> </ul> <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>生活支援の新たなメニューや、連携による課題解決に向けた協議体として毎月検討を重ねました。</li> <li>・活動費確保と地域への周知を図るためフレンドまつり出店5/20(日)、地域の居場所ボランティアを募る目的でお茶のいれ方講座7/9(月)・2/15(金)、他団体と在宅医療フォーラムを共催(100名参加)6/28(木)、栄養と筋肉についての講</li> </ul>	4/1、5/31、6/21、7/9、8/17、9/4、10/4、11/13、12/18、1/17、2/15、3/12 計12回

## 平成30年度 自主事業報告書

座1/29(火)、助け合いについての講話と体験ゲーム9/2(火)をそれぞれ企画実施。助け合いで抽出した課題をどのように地域で解決できるか検討。地域貢献マップ作り。

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
六浦地区センター・六浦ケアプラザ開館20周年記念事業	<p>【目的】 開館20周年を記念するイベントに「虹のキャラバン隊」を招聘し、歌謡ショーを実施。日頃からケアプラザ事業にご協力くださっているボランティアの皆様へ感謝の気持ちを伝える機会として、感謝会を実施。併設の地区センターとも連携協力。</p> <p>【内容】 第1部 ボランティアへの感謝カードを手作りし差し上げるとともに安価な記念品を添えて感謝の気持ちを伝えました。 第2部 一般住民へも公開とした「虹のキャラバン隊」による歌謡ショーを実施し、地域の皆様と関係者が一体となって楽しむ機会となった。デイサービス利用者、貸し館利用団体も含めて、地域交流、生活支援コーディネーターが連携し、全職員が一丸となりました。</p>	5/26 1回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
認知症サポーター養成講座	<p>【目的】 ・認知症を理解し、接し方を学ぶ</p> <p>【内容】 ・六浦西地区の福祉保健計画である認知症の理解の啓発を踏まえ小中学校の授業の一環としてサポーターを増やしました。 ・高舟台小学校4年生 10/17(96名) ・大道中学校2年生 12/4(172名) ・大道小学校6年生 2/19(79名)</p>	10/17、12/4、2/19 計3回

# 平成30年度 自主事業収支報告書

## 横浜市六浦地域ケアプラザ

事業名	①募集対象者 ②募集人数 ③一人当たり参加費	自主事業決算額							
		総経費	収入			支出			
			指定管理料	参加費	その他	講師謝金	材料費	その他	
六浦ボランティアネットワーク	地域住民 247人 0円	¥0	地活 ¥0 包括 生活	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0
和服のリフォーム	地域住民 213人 1,500円	¥319,500	地活 ¥0 包括 生活	¥319,500	¥0	¥319,500	¥0	¥0	¥0
筋力アップ体操教室	地域住民 500人 0円	¥44,000	地活 ¥44,000 包括 生活	¥0	¥0	¥44,000	¥0	¥0	¥0
ヨーロッパ刺繍	地域住民 83人 2,000円	¥166,000	地活 ¥0 包括 生活	¥166,000	¥0	¥166,000	¥0	¥0	¥0
書道に親しむ	地域住民 99人 1,000円	¥99,000	地活 ¥0 包括 生活	¥99,000	¥0	¥99,000	¥0	¥0	¥0
ダイエットボクシング	地域住民 290人 500円	¥145,000	地活 ¥0 包括 生活	¥145,000	¥0	¥145,000	¥0	¥0	¥0
フラワーアレンジメント	地域住民 523人 1,000円(基本)	¥548,800	地活 ¥0 包括 生活	¥548,800	¥0	¥548,800	¥0	¥0	¥0
健康麻雀教室	地域住民 1,845人 0円	¥0	地活 ¥0 包括 生活	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0
リトルbyリトル	障がい児・養育者 119人 0円	¥0	地活 ¥0 包括 生活	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0
あったかスペース	障がい児・者 14人 100円	¥39,894	地活 ¥38,494 包括 生活	¥1,400	¥0	¥0	¥39,894	¥0	¥0
医療講演	地域住民 139人 0円	¥0	地活 ¥0 包括 生活	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0
横浜市子育てサポートシステム入会説明会	地域住民 6人 0円	¥0	地活 ¥0 包括 生活	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0
介護保険の利用方法	地域住民 26人 0円	¥0	地活 ¥0 包括 生活	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0
サマーフレンド(金沢区合同)	障がい児 19人 1000円、1500円	¥3,660	地活 ¥0 包括 生活	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥3,660
ボランティア講座 在宅医療ってどんなこと?	地域住民 36人 0円	¥0	地活 ¥0 包括 生活	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0



# 平成30年度 自主事業収支報告書

## 横浜市六浦地域ケアプラザ

事業名	①募集対象者	自主事業決算額							
	②募集人数	総経費	収入			支出			
	③一人当たり参加費		指定管理料	参加費	その他	講師謝金	材料費	その他	
チャレンジ陶芸	地域住民	¥126,000	地活	¥0	¥126,000	¥0	¥126,000	¥0	¥0
	84人		包括						
	1,500円		生活						
六浦・あけぼの	高齢者	¥0	地活	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0
	1,135人		包括						
	0円		生活						
六浦フレンドクラブ	高齢者	¥0	地活	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0
	793人		包括						
	0円		生活						
さざなみ会	高齢者	¥0	地活	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0
	232人		包括						
	0円		生活						
車椅子の貸し出し	地域住民	¥0	地活	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0
	63人		包括						
	0円		生活						
介護者の集い	地域住民	¥11,192	地活		¥0	¥0	¥7,000	¥0	¥4,192
	169人		包括	¥11,192					
	0円		生活						
ベビーマッサージ	養育者及び乳幼児	¥42,500	地活	¥0	¥42,500	¥0	¥42,500	¥0	¥0
	85人		包括						
	500円		生活						
多世代交流カフェ むうたんカフェ	地域住民	¥82,271	地活	¥8,491	¥51,800	¥5,000	¥0	¥0	¥82,271
	518人		包括	¥8,490					
	100円		生活	¥8,490					
権利擁護について 成年後見	地域住民	¥0	地活		¥0	¥0	¥0	¥0	¥0
	22人		包括	¥0					
	0円		生活						
権利擁護について 消費者被害	地域住民	¥0	地活		¥0	¥0	¥0	¥0	¥0
	15人		包括	¥0					
	0円		生活						
権利擁護について 将来のために知ってお きたい法律のこと	地域住民、事業所	¥15,000	地活		¥0	¥0	¥15,000	¥0	¥0
	16人		包括	¥15,000					
	0円		生活						
ささえ愛のつどい おいしいお茶のいれ方	地域住民	¥12,960	地活		¥0	¥0	¥0	¥0	¥12,960
	34人		包括						
	0円		生活	¥12,960					
ささえ愛のつどい 「助けられ上手？」 「助け上手？」講演	地域住民	¥1,000	地活		¥0	¥0	¥0	¥0	¥1,000
	42人		包括						
	0円		生活	¥1,000					
ささえ愛のつどい 栄養と筋肉についての 講習会	地域住民	¥0	地活		¥0	¥0	¥5,000	¥0	¥1,000
	48人		包括						
	0円		生活	¥6,000					
六浦地区センター・六 浦ケアプラザ開館20 周年記念事業	地域住民	¥0	地活	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0
	350人		包括						
	0円		生活						
認知症サポーター養成 講座	地域住民	¥0	地活	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0
	347人		包括						
	0円		生活						

